

テレビ朝日取材同行記

朝日テレビで放送されている「報道番組キヤスト」という番組で宇陀・名張のMDが取り上げられることとなり、5月27日その取材に同行しました。

とになりました。
ようやく笠間集落に到着。暫くサルの出現を待つも、残念ながら出てきませんでした。

そこで、笠間集落の被

ておられました。
耕作者によると、「天井がシカ用のネットであつたので、子ザルが編み目から侵入し被害が出た」ということです。

収穫直前のタ

マネギ・エンドウ豆が、無残な姿になつていま

した。

耕作者は、「サルの食べ方

が気に入らん。

丹精込めて育て

たのに、ちょつ

と囁つただけで捨てるあつたり、食べないで引き抜いたり、もう

許せん!」。

「こんなことが毎年起るよう

なら、作るのやめようかな…とも思つ」。と耕

作意欲をなくしています。

中山間地のお百姓さん

なりました。

昨日大きな被害が出た

ことで直行。

幸い耕作者が居られ、防除ネットの補修をされ

ます。

ハクビシンは、外來種

なりました。

湖に移動。残念ながら、

A群にも遭遇できず當日

の取材は終了。

ロケの安全と成功を祈

りながらお別れしました。

午前9時錦生公民館駐

車場集合。前日、坂の下

で被害があつたといふ

とで、坂の下に直行。

アンテナで探索すると

すでに笠間方面に移動中。

取材車は大きいので笠

間道は無理ということで、

深野から笠間を目指すこ



編集・発行
山村 準
tel: 0595-63-1725
Email
jyun.y@asint.jp

きました。道ばたで生後間もない子供を3頭も見かけました。

ハナレザル対策（続）

平野部での比較的大規模な農家では、サル被害なんて大きな問題ではありません。反面、中山間地域では、ほとんどの地域で、サル、イノシシ、シカなどの當農面の被害、精神面の被害、環境面の被害が日常的に存在しています。このように地域的に大きな温度差があり、これが獣害対策の「高いハードル」となっています。これは、農家でない町の人にも言えることです。

「まあ可愛い！」。「この野郎！」。の違いです。近頃は、つつじヶ丘や百合が丘の、菜園にも被害が及んでいます。

今後は、互に意識の共有を図り獣害の根絶に努めていかねばなりません。

笠間では、山を造成し別荘を分譲している所があります。条件が悪く売

れ残った家が廃屋状態で、

ハクビシンの格好の棲家になつていて、その周辺

では多数のハクビシンが生息しているものと思わ

れます。

ハクビシンは頭に入る隙間があれば、どこで

も侵入できるため、民家の屋根裏に入り込み、其

処にあるものを利用して巣を作ります。同じ場所

に排泄する習性があるた

め糞尿が蓄積され、その

ため、天井が抜け落ちたり、ノミ・ダニが発生す

る「二次被害」も多く報

告されています。

ハクビシンは、外來種

なりました。

湖に移動。残念ながら、

A群にも遭遇できず當日

の取材は終了。

ロケの安全と成功を祈

りながらお別れしました。

午前9時錦生公民館駐

車場集合。前日、坂の下

で被害があつたといふ

とで、坂の下に直行。

アンテナで探索すると

すでに笠間方面に移動中。

取材車は大きいので笠

間道は無理ということで、

深野から笠間を目指すこ

とになりました。

ようやく笠間集落に到着。暫くサルの出現を待つも、残念ながら出てきませんでした。

そこで、笠間集落の被

とになりました。

耕作者によると、「天

井がシカ用のネットであつたので、子ザルが編み目

から侵入し被害が出た」。

ということです。

ておられました。

井がシカ用のネットであつたので、子ザルが編み目

から侵入し被害が出た」。